

報道関係者各位

2019年10月17日(木)

コンテンツ教育学会主催

専門職大学シンポジウム vol.8

『専門職大学設置をめざす学校法人等の留意点とは？—これまでの審査結果を踏まえて—』

2019年11月6日(水)開催

日本初の株式会社による専門職大学院、デジタルハリウッド大学大学院(本校:東京都千代田区 学長 杉山知之 以下本大学院)では、[SEAD(Science/Engineering/Art/Design)]4要素の融合をコンセプトとして、デジタルコミュニケーションを駆使し、社会に新しい産業や文化を生み出すリーダーを輩出しています。

この度、本学教授の高橋光輝が理事長を務める「コンテンツ教育学会」主催による専門職大学シンポジウム vol.8を、2019年11月6日(水)に開催いたします。同学会は、コンテンツ産業分野における教育研究(コンテンツ教育)に加え、ビジネススクールにおける教育研究の知見集積と発展を目的として、2017年2月10日に設立されました。

学校教育法改正により、実践的な職業教育を行う新しい高等教育機関「専門職大学・専門職短期大学・専門職学科」(以下、「専門職大学等」という。)が本年度創設されました。初年度は2専門職大学、1専門職短期大学のみでのスタートとなっています。

また、来年度開学を目指し、21件の認可申請された専門職大学等の設置審査の結果が8月下旬に公表され、4校が設置認可(専門職大学3校、専門職短大1校)、「審査継続(保留)」が5校(専門職大学5校)となっています。

ハードルの高さがあらためて浮かび上がる中、今後、設置をめざす学校法人等はどのような点に留意すれば良いのでしょうか。

今回のシンポジウムは、文部科学省 高等教育局 専門教育課 課長補佐 菊池博之氏をパネリストに迎え、これまでの審査結果を踏まえた今後の専門職大学等の設置の検討に当たってのポイントをテーマに語っていただきます。また、クロストークでは専門職大学における高度職業教育の課題点や本年度専門職大学の設置を申請した学校法人の代表者にも参加いただき、専門職大学における認可の壁についてもお話しいたします。※

今後の専門職大学のあり方を語る貴重なシンポジウムです。ぜひ、この機会にご参加ください。

※大学設置認可の審査状況によって変更になる可能性もあります。



<2019年 コンテンツ教育学会 専門職大学シンポジウム vol.8 開催概要>

【テーマ】『専門職大学設置をめざす学校法人等の留意点とは？—これまでの審査結果を踏まえて—』

【日時】2019年11月6日(水)13:00~15:00(予定)

【プログラム】

13:00 専門職大学等の設置構想のポイント
文部科学省 高等教育局 専門教育課 課長補佐 菊池博之氏

14:00 専門職大学等の課題と高度職業人教育のあり方(トーク形式)
デジタルハリウッド大学大学院 教授 高橋光輝
文部科学省 高等教育局 専門教育課 課長補佐 菊池博之氏
専門職大学の設置申請をした学校法人代表者(予定)

15:00 終了の挨拶

※上記のプログラムは主催者の都合により変更になることがありますので予めご了承ください。

【会場】東放学園音響専門学校清水橋校舎 2S1 教室

【住所】〒151-0071 東京都渋谷区本町 3-40-6

【地 図】 <https://www.tohogakuen.ac.jp/access/simizubashi/>

【参加費】 無料

【参加申し込み】 <http://cc-ra.jp/event/>

※受付は先着順です。定員になり次第キャンセル待ち・募集終了となります。

【パネリスト】

文部科学省 高等教育局 専門教育課 課長補佐 菊池博之(きくち ひろゆき)氏

・プロフィール

1995年～ 大学、高等専門学校、文部科学省等で勤務

2018年 文部科学省高等教育局専門教育課課長補佐(現職)

【モデレーター】

コンテンツ教育学会 理事長 高橋光輝(たかはし・みつてる)

デジタルハリウッド大学大学院 教授

・プロフィール

アメリカの日本語 TV 放送局にてディレクターとしてテレビ番組製作業務に従事。デジタルコンテンツの制作・プロデュースを手がける。2005年からメディア・コンテンツ分野の研究者として活動。映画やアニメなど「コンテンツ産業論」や「アニメ学」等の著書を発行。プロデューサー、クリエイターの育成などコンテンツ教育に豊富な経験を持つ。自ら専門職大学院で指導を行う傍、高度職業人の育成について研究に従事。2017年度よりコンテンツ教育学会理事長を務める。



【コンテンツ教育学会 概要】

<http://cc-ra.jp/>

入会はこちら

<http://cc-ra.jp/membership/>



creative content
research association
コンテンツ教育学会

つきましては、マスコミの皆様におかれましてはご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、当シンポジウムをご取材いただけますようお願い申し上げます。

取材ご希望の方はEメールにてお申込みください。

■ 取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)

- ・講義の全文掲載はご遠慮願います。
- ・取材の方は開始 10 分前迄に会場へお越しください。
- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺で結構です)

- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。
- ・開催中、講演者より講演内容に関するオフレコ及び撮影不可の指示が入る場合がございますので、
- ・記事掲載の際はその点を反映いただきますようご理解・ご協力をお願いいたします。

<取材お申し込み方法>

取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、11月5日(火)までにお申し込みください。

<取材申し込みフォーム>

(コピー & ペーストをしてご使用ください)

- ・ 貴社名 :
- ・ 貴社媒体名 :
- ・ お名前 :
- ・ 電話番号 :
- ・ メールアドレス :
- ・ 取材形式(該当全てに○囲み) : スチール / 映像 (TV ・ Web) / ペン

→ メール返送先:press@dhw.co.jp (件名: 『専門職大学シンポジウム』取材希望)

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室:川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5289-9241

デジタルハリウッド公式サイト : <https://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」: <https://www.facebook.com/SugiyamaStyle>

過去のプレスリリース: <https://www.dhw.co.jp/pr/release/>
